



広報なりた

主	認知症に優しいまちを目指して	2
な	産業まつり	6
内	市営住宅の入居者を募集	12

May I help you ?

高校生ボランティアたちが「成田弦まつり」に訪れた外国人に道案内。親切で丁寧なおもてなしの心でお客様を迎えます。(10月24日・表参道で。9ページに関連記事)





認知症に優しいまちを目指して

みんなで知ろう 支えよう

もし認知症になったとしても、住み慣れた地域で、自分らしく過ごしたい。これは、多くの人が願うことではないでしょうか。認知症の人やその家族が暮らしやすいまちにするため、一人一人が認知症について知り、自分にできることを考えてみませんか。

誰にも身近な認知症 まずは知ることから

65歳以上の4人に1人

厚生労働省が発表した平成24年時点の推計値によると、全国の65歳以上の高齢者のうち、認知症の人は約462万人、認知症になる可能性がある軽度認知障害の人は約400万人いると推計されています。65歳以上の高齢者の約4人に1人が、認知症またはその予備軍ということになります。

今や認知症は特別なものではなく、誰でもなり得る病気なのです。

認知症とは

認知症とは、脳の細胞が死んでしまったり、働きの悪くなったり

したために、さまざまな障がいが出てこり、生活する上で支障が出ている状態をいいます。

認知症の種類で最も多いのは、脳の細胞をゆっくりと壊していくアルツハイマー型認知症です。記憶力をはじめとする生活機能が徐々に低下するといった特徴があります。

ほかにも、脳梗塞などの後遺症で発症する脳血管性認知症、幻視や睡眠の乱れ、手足のこわばりといった症状が出るレビー小体型認知症などがあります。

加齢に伴う物忘れとの違い

人は年齢を重ねると、記憶力

リラックスしておしゃべりを楽しめる「お散歩カフェ」(4ページ)

が徐々に衰えます。「久しぶりに会った人が誰なのか思い出せない」「物をここに置いたはずだけど見つからない」といったことは、多くの人が経験しているはずですが、このような物忘れはごく普通のことであります。

加齢による物忘れと認知症による物忘れには、次のような違いがあります。

加齢による物忘れ

- 体験したことの一部を忘れる
- 忘れたことを自覚できる
- ヒントを出すと思いつける
- 日付を間違える
- 日常生活に大きな支障はない

認知症による物忘れ

- 体験したこと自体を忘れる
- 忘れたことを自覚できない
- ヒントを出しても思い出せない
- 日付や季節が分からない
- 日常生活に大きな支障が出る

初期症状を見逃さないで

認知症は、初期の段階で発見することがとても大切です。適切な対応を取れば、症状の進行を遅らせることができます。

認知症の初期症状は、加齢による物忘れと区別が付きにくく、症状が出て本人は「高齢だから仕方ない」と放置してしまうことがあります。

あります。

周囲にいる人も、本人の変化に「何かおかしい」「以前と違う」と思いつつ、何も対処しないまま時間が過ぎ、認知症が進行してしまうことがしばしばあります。

また、認知症になると意欲や気力が低下し、「何もしたくない」「眠れない」「体がだるい」など、うつ状態になることがあり、間違つてうつ病と診断されることがあります。

反対に、認知症と診断され、うつ病が見逃されることもあります。高齢者の場合、経過を見てどちらの病気なのか注意する必要があります。

認知症かもと思ったら

「もしかして、認知症かもしれない」と不安に感じたら、専門医療機関への受診が必要かどうか、かかりつけ医に相談しましょう。家族が相談する場合は、普段の様子や、気付いたことをメモしておくといでしょう。

また、市では認知症について次の相談事業を実施しています。気軽に利用してください。

もの忘れ相談(予約制)

市では月に1度、専門医による相談を行っています。開催日など

認知症の初期症状には次のようなものがあります



物忘れがひどい

- 同じことを何度も言う、尋ねる、する
- 財布や通帳などを盗まれたと疑う



判断力や理解力が衰える

- 料理や片付けなどで失敗が増える
- 新しいことが覚えられない



時間や場所が分からない

- 約束の日時や場所を間違える
- 慣れた道でも迷う



人柄が変わる

- ささいなことで怒る
- 自分の失敗を他人のせいにする



不安感が強い

- 外出時に何度も持ち物を確かめる
- 一人になると寂しがる、強がる



意欲がなくなる

- 身だしなみを気にしない
- 何をするにもおっくうになる

は広報なりたでお知らせします。

次回の開催は、12月8日(火)の午後1時30分からです。

会場 福祉部相談室(市役所議会議事棟1階)

内容 精神神経科医による個別相談、福祉サービスの情報提供、家庭訪問(希望者のみ)など

対象 物忘れが気になる人、認知症の人やその家族など

定員 3人(先着順)

相談料 無料

申し込み方法 高齢者福祉課(☎20・1537)へ

地域包括支援センター

市内には4カ所の地域包括支援センターがあり、高齢者に関すること全般や認知症についての相談に応じています。また、認知症の人やその家族をサポートする「認知症コーディネーター」が配置されています。

なお、地域ごとに相談できる窓口が異なりますので注意してください。

さい。

○豊住・八生・ニュータウン・はなのき台地区：西部北地域包括支援センター(☎20・3655)

○中郷・久住・遠山地区：中央地域包括支援センター(☎35・6081)

○成田・公津地区：はなのき台を除く：西部南地域包括支援センター(☎23・7151)

○下総・大栄地区：東部地域包括支援センター(☎80・7007)

認知症の人やその家族を 地域全体で見守り、支えるために

認知症の人は、今まで当たり前
にできていたことができなくなる
ことにより、不安や焦り、悲しい
気持ちを抱えています。

認知症の人の家族は日々、介護
の悩みを抱え、身体的・精神的に
疲労を感じています。

認知症の人やその家族が安心し
て暮らすには、地域の人が認知症
を理解し、協力することが何より
も大切です。

市では、地域団体の協力を得な
がら、認知症の人やその家族を支
える仕組みづくりに取り組んでい
ます。

オレンジの輪を広げよう

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解する方法の
一つに、「認知症サポーター養成
講座」の受講があります。約90分
の講座を受講した人には、認知症
サポーターの証であるオレンジリ
ングを配布します。

認知症サポーターとは、認知症
の人やその家族を温かく見守る応
援者です。サポーターが増えるこ
とで、認知症の人やその家族が、

住み慣れた地域で安心して暮らす
ことができます。

次の開催は次の通りです。

日時 12月15日(火) 午後1時30分
～3時30分

会場 市役所3階第2応接室

内容 認知症に対する正しい知識
と具体的な対応などを学ぶ

対象 市内在住・在勤・在学の人
定員 30人(先着順)

参加費 無料

申し込み方法 12月8日(火)までに
高齢者福祉課(☎20・1537)

へ

また、市内在住・在勤・在学の人
で構成された団体の元に出向く



オレンジリングは認知症サポーターの証

出張講座も行っています。希望す
る場合は高齢者福祉課に連絡して
ください。

認知症介護の悩みを共有 オアシスの会

成田市認知症家族の会「オアシ
スの会」では、認知症の人の家族
が抱える悩みを分かち合い、スト
レス解消や情報交換などを行って
います。

介護のこつを知る良い機会です。
一人で悩みを抱え込まず、気軽に
参加してください。

日時 毎月第4水曜日 午後1時
30分～3時

会場 保健福祉館団体活動室

対象 認知症の人を介護している
人・介護した経験を持つ人、認
知症に関心のある人

問い合わせ先 オアシスの会事
務局・佐藤さん(☎26・252

8)、高齢者福祉課(☎20・1
537)

誰でも気軽に立ち寄れる 認知症カフェ

認知症の人やその家族のほか、
地域住民など誰もが気軽に出会い、
語り合い、安心して過ごせるカ
フェが市内の2カ所でオープンし
ました。

お茶をしながら、世間
話をして交流するほか、
体操や合唱などの企画も
あります。

社会とつながりたい、
一息つきたい、相談した
い、認知症について知り
たいなど、さまざまな目
的で参加できます。

あい愛オレンジカフェ

日時 毎月第3水曜日 午
後1時30分～4時

会場 男女共同参画セン
ター

問い合わせ先 NPOあ
い愛(☎35・6360)

お散歩カフェ

日時 毎月第2土曜日 午後1時
30分～3時30分

会場 新町デイサービスセンター
玲光苑

参加費 100円(飲み物・菓子代)

問い合わせ先 新町デイサービ
スセンター 玲光苑(☎23・715

8)、西部南地域包括支援セン
ター(☎23・7151)

温かいまなざしを 一人一人がサポーター

認知症の人を支えるには、家族
や公的サービスだけでなく、地域
全体での理解と協力が必要です。



体を動かして笑顔を見せる「あい愛オレンジカフェ」の参加者

周囲の人が認知症について理解
していることで、認知症の人やそ
の家族の気持ちが軽くなります。
まちで会ったときに自然にあい
さつを交わす、不安そうにしてい
たら「何かお手伝いできることは
ありませんか」と声を掛けるなど
してみてください。また、認知症
の人の家族にオアシスの会や認知
症カフェの存在を教えてあげるこ
とも協力につながります。

認知症になっても安心して暮ら
せるまちになるよう、わたしたち
にできることから始めませんか。
※くわしくは高齢者福祉課(☎
20・1537)へ。

少人数学習推進教員・健康推進教員

学校生活を支える職員を募集

一人一人にきめ細かな指導を行うために配置されている少人数学習推進教員・健康推進教員。市教育委員会では、平成28年度の少人数学習推進教員、健康推進教員を募集します。



分からないところを気軽に質問

一人一人の個性に応じて指導 少人数学習推進教員

少人数学習推進教員は、1学級の人数が多い小中学校を中心に配置されています。子どもたちの習熟度や興味・関心などに応じて、複数のグループに分けて授業を行う「少人数学習」や、1つのクラスを複数の教員が指導する「ティームティーチング」で学習をサポートします。

一人一人の子どもたちに教員の目が届きやすくなるため、学習意欲の向上につながります。

心と体の両面から支えます 健康推進教員

健康推進教員は、児童・生徒数の多い小中学校に配置され、養護教諭を補佐します。

けがをしたり、体調を崩したりした子どもたちが時間を問わず訪れる保健室は、さまざまな悩みを



けがをした児童を手当て

抱える児童・生徒が訪れる場所でもあります。

養護教諭と協力し、子どもたちが安心して学校生活が送れるよう、心と体の両面を支援します。

推進教員を募集

応募資格と募集人数

○少人数学習推進教員：小学校教員資格または中学校教員資格を持つ人(平成28年3月末日までに取得見込みの人を含む)・40人程度

○健康推進教員：養護教諭の資格を持つ人(平成28年3月末日までに取得見込みの人を含む)・

10人程度

採用期間 平成28年4月1日～29年3月31日

勤務場所 市立小中学校

勤務内容

○少人数学習推進教員：学習指導(算数・数学・英語など)や生徒指導など

○健康推進教員：保健室の運営、教育相談の補助など

勤務時間(1日当たり) 7時間30分

時給 1,440円

履歴書の配布 学務課ホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp/sisei/sosiki/gakumu/koushitouroku.html>)からダウンロード。学務課市役所5階でも配布

応募方法 封筒の表に「〇〇教員志願」と書いて、履歴書、教員免許状の写しまたは免許状取得見込証明書を12月9日(水)(必着)までに直接または郵送で学務課(〒286-8585 花崎町760)へ

選考方法 1次は書類選考、2次は面接(12月22日(火)・24日(木)・25日(金)から学務課が指定した日)

※くわしくは同課(☎20・1581)へ。

農業・商工業が勢ぞろい

11月21日(土)・22日(日) 午前9時30分～午後4時

国際文化会館

ことしで35回目を迎える「産業まつり」。農産物の共進会をはじめ、即売会、特別企画などイベント盛りだくさん。家族そろって出掛けませんか。

農産物共進会や即売会

農産物の展示・販売をはじめ、伝統工芸品の紹介など、さまざまな催し物が開かれます。

21日(土)には小ホールで、市内から集められた優秀米のうち最優秀米を試食できる「うまい米・食味コンテスト」が行われます。

また、農産物共進会も開かれます。農家の皆さんが丹精込めて生産した野菜や果物が展示され、その中から知事賞・市長賞などが選ばれます。展示された農産物は、22日(日)に販売されます。

大ホールロビーなどでは商工観光展が開かれ、下総鬼瓦など地域

が誇る伝統工芸品が紹介されます。このほかにも外庭で、花、野菜、つきたて餅、水産物など、さまざまな商品が販売されます。

特別企画には多彩な催しが

特別企画では、市政のPRコーナーをはじめとして、市内で収穫された野菜がもらえる輪投げ大会、子ども映画会、税・年金・労働・木造住宅耐震に関する無料相談などが開催されます。

また、人気の催し物の一つ、マグロの解体実演販売は22日に行われます。来場者の前で職人の手によって手際良くさばかれたマグロが販売されます。



手際良くさばかれるマグロに見入る来場者



農家の皆さんの力作が並ぶ展示会場

このほかに、工業団地PRコーナーやコンピューター抽選会など多彩な催し物を用意して皆さんの来場をお待ちしています。

※くわしくは商工課(☎20・1622)へ。

催し物一覧

催し物名		実施内容	会場
農産物共進会		農家の皆さんが生産した自慢の野菜などの品評会、展示・販売(販売は22日午後0時30分から)	小ホール
うまい米・食味コンテスト		市内から集められた優秀米の中から最優秀米を審査、最優秀米の試食、米に関するアンケート回答者に新米配布(21日のみ、先着200人)	
商工観光展		伝統工芸品紹介(正次郎鉄刃物工芸・下総鬼瓦)、工業団地PRコーナー	大ホールロビー
		写真コンテスト入賞作品の展示(祇園祭・成田四季彩祭) しもふさ七福神コーナー	国際会議室
即売会		花・野菜・つきたて餅・水産物・郷土物産品・食料品などの販売	外庭
特別企画	農産物争奪輪投げ大会	景品として、野菜など地元農産物がもらえます	
	子どもふれあい広場	ふれあい動物広場、子どもゲームコーナー、うなりくんふわふわドーム	
	ミニステージ	キャラクタークイズ大会、お笑いライブ、親子もちつき大会、和太鼓の演奏(22日のみ)、マグロの解体実演販売(22日のみ)など	
	献血コーナー	21日 午前10時～11時45分、午後1時～3時30分	
	子ども映画会	21日 午前10時～午後0時20分「ミッキーのがんばれサーカス」「はなかつぱ」 午後1時～2時45分「サミーとシェリー2」 22日 午前10時～11時35分「サミーとシェリー2」 正午～午後0時50分平和映画「琉子」 午後1時10分～2時11分「はなかつぱ」	大ホール
	チャリティーバザー	21日 午前10時から・午後1時から、22日 午前10時から	本部脇
	無料相談	税・年金・労働・木造住宅耐震に関する無料相談	国際会議室(ほか)
	市民農園収穫物展示会	農園で収穫した野菜の展示・販売(販売は22日午後0時30分から)	小ホール
	包丁研ぎコーナー	一般家庭用包丁のみ(22日のみ、1家族2本までとし、先着200丁)	大ホールロビー (住まいの絵画展 は国際会議室)
	ポリテクカレッジ成田	厚紙竹とんぼ、キーホルダー作成など	
	その他の催し物	市政PRコーナー(くらしと水、くらしとエコ、ごみ減量とリサイクル、リサイクルプラザ、企業誘致PR)、ユネスココーナー、太陽光発電のPRコーナー、ミニ郵便局、成田市消費者友の会コーナー、人権擁護・行政相談啓発コーナー、シルバー人材センター啓発コーナー、「匠の街下総」コーナー、水質浄化コーナー、アグリライフ成田コーナー、住まいの絵画展	
	コンピューター抽選会	会場内(一部店舗を除く)で500円以上買い物をするともらえる抽選券で参加できます	国際会議室

*催し物に変更になる場合があります。会場内の買い物には、エコバッグを利用してください。会場の駐車場は大変混雑しますので、車で来場する場合は臨時駐車場を利用してください。また、コミュニティバスも運行していますので、利用してください



無料シャトルバス時刻表

交通事情により、発車時刻が下記と異なる場合があります。

時間	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
臨時駐車場発	30	00 30	00 30	00 30	00 30	00 30	00 30	15 45	15 45	15
国際文化会館発	45	15 45	15 45	15 45	15 45	15 45	15 45	30	00 30	00 30



参加した生徒が歌舞伎の化粧を体験

市場まつり

10/24

多くの来場者で大盛況



大人に負けじと競り人にアピール(模擬競り体験)

40周年を迎えた成田市場で「市場まつり」が開催されました。同場は昭和49年に青果部門が業務を開始し、その後、水産部門、食肉や業務用食材を取り扱う総合流通センターも開業。北総地域の食料品流通の拠点となっています。イベントの目玉で行われた模擬競り体験では、参加者は新鮮な野菜や果物の詰め合わせを格安で競り落とし満足した様子でした。

中学生歌舞伎講座

10/21

海老蔵さんが解説

成田市御案内人である市川海老蔵さんによる「中学生歌舞伎講座」がスカイタウンホールで開催されました。講座には市内11中学校から132人が参加。参加者は、海老蔵さんの弟子が実演する立ち回りや化粧を見ながら、解説を聴きました。質問コーナーでは、歌舞伎に関することからプライベートに関する時まで、さまざまな質問が。海老蔵さんは終始にこやかに、ときに真剣な表情も交えて答えていました。



生徒たちの目の前で立ち回り



取り残された負傷者を救出

航空機事故消火救難総合訓練

10/22

65機関が協力して

市内外から消防、警察、医療関係団体など65機関が参加して、「航空機事故消火救難総合訓練」が成田空港内の整備地区で行われました。訓練では、航空機火災が発生し、機内に多数の負傷者が取り残されている事態を想定。消火作業、負傷者の救出・応急処置・搬送など、関係機関が相互に連携し、訓練に臨みました。参加者は「ほかの機関と協力して救助を行うことができ、良い勉強になった」と話していました。

成田弦まつり

優美な音色が響き渡る

10/24・25

芸術の秋に音楽を奉納する「成田弦まつり」が開催されました。ことしは49団体が参加。参道の各所に設けられた特設会場でのライブ演奏や新勝寺本堂特設ステージでの総勢130人による三味線の大演奏などで、観客たちを魅了しました。また、参道には三味線演奏や茶道などの体験コーナーも設けられ、外国人を含む多くの観光客でにぎわいました。



迫力の津軽三味線大演奏



火元へ急げ

消防操法大会

訓練で培った技術を披露

10/25

市内の各消防団が操法技術を競う「成田市消防操法大会」が大栄運動場で行われました。ことしはポンプ車の部に10チーム、小型ポンプの部に36チームが出場しました。主な成績は次の通りです。

ポンプ車の部＝優勝 土屋、準優勝 並木町、第3位 花崎町・上町

小型ポンプの部＝優勝 飯田町、準優勝 川上、第3位 下方

夢まる防犯パトロールカー

安全の見守りに活用

10/27

民間事業者で組織される夢まるふぁんど委員会から防犯活動の支援を目的に、防犯パトロールカーが市に寄贈されました。同委員会では毎年、県内市町村に車両の寄贈を行っており、今年度は、本市を含む5市町に寄贈が決定したものです。今後、市では車両を市内全域のパトロールなどに利用し、安全で安心なまちづくりのために、犯罪抑止に取り組んでいきます。



千葉市で行われた寄贈式

市長への手紙

あなたの声を 聴かせてください

「市長への手紙・FAX・電子メール」は、市民の皆さんの市政に対する提言・要望・意見などを幅広く聴いて、今後の市政に反映させていくための制度です。

寄せられた意見は、市長が直接目を通し、各課に対応を指示します。回答を希望する人には、書面またはEメールで回答します。回答には1カ月の期間を要します。

各課でも、担当する業務について意見や要望を受け付けています。道路の補修や公園遊具の修理など早急な対応が必要な場合は、直接相談してください。

寄せられた意見の内容によっては、市の回答と併せて「広報なりた」や市ホームページに無記名で掲載する場合があります。

市長への手紙

市役所や下総・大栄支所、公民館など市の施設に専用の用紙（受取人払い）が置いてあります。

専用の用紙以外を利用する場合は「市長への手紙」と書いて、切手を貼って送ってください。

市長へのFAX

市内からは次の番号に送信してください。送信料は掛かりません。コンビニエンスストアからは有料となる場合があります。

☎0120・860・279

市外からは次の番号に送信してください。送信料は掛かります。

FAX 0476・24・1086

市長への電子メール

市ホームページの「市長への電子メール」(<http://www.city.narita.chiba.jp/form>)から送信できます。Eメール(ntsodan@city.narita.chiba.jp)も利用できます。あらかじめ、このアドレスからのEメールを受信できるように設定してください。

市政と関係のない内容や、個人・団体を誹謗中傷するようなものは受け付けません。回答を希望する場合は、住所・氏名・電話番号を忘れずに書いてください。記入がない場合は、参考意見として受け付けます。

※くわしくは市民協働課市民相談室（☎20・1507）へ。

全国瞬時警報システム

防災行政無線でテスト

全国瞬時警報システム（J・ALLERT）とは、地震・武力攻撃などの災害時に、国から送られてくる緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。



市では、この緊急情報を市民の皆さんへ伝えるため、防災行政無線を使った緊急情報伝達の試験放送を行います。

日時 11月25日（水）午前11時

放送内容 Ⅱ「これはテストです（3回繰り返し）」「こちらは防災なりたです」、防災行政無線チャイム

※当日の災害発生状況や気象状況により、中止になる場合があります。※くわしくは危機管理課（☎20・1523）へ。

子育て世帯臨時特例給付金

申請期限が迫っています

子育て世帯臨時特例給付金の申請期限は12月1日（火）（当日消印有効）です。

申請期限を過ぎると要件を満たしていても給付金を受けられませんので早めに申請してください。

対象Ⅱ次の全てに当てはまる人

○平成27年5月31日現在で市に住民記録がある人

○平成27年6月分の児童手当を受けた人

今月の納期限

11月30日（月）

- ①国民健康保険税（第5期）
- ②後期高齢者医療保険料（第5期）
- ③介護保険料（第5期）

※くわしくは①納税課（☎20-1519）②保険年金課（☎20-1547）③介護保険課（☎20-1545）へ。

○平成26年中の所得が児童手当の所得制限限度額に満たない人支給対象となる子Ⅱ平成27年5月までに生まれた、平成27年6月分の児童手当の対象となる子
申請方法Ⅱすでに郵送された申請書類に必要事項を書いて、直接または郵送で子育て支援課（市役所2階 〒286・8585 花崎町760）へ。公務員は勤務先から配布された申請書と児童手当受給証明書を同課へ
※くわしくは子育て世帯臨時特例給付金専用ダイヤル（☎20・1745、土曜日・祝日を除く午前9時～午後5時）へ。

市長日誌



10月16日～31日

17日	印旛沼クリーンハイキング 20周年記念フォークダンス祭・記念式典
18日	久住地区敬老会
19日	全国民間空港関係市町村協議会要望活動(CIQ体制の強化について)
20日	成田空港周辺地域スポーツ大会グラウンド・ゴルフの部 総合教育会議
21日	成田市御案内人市川海老蔵 中学生歌舞伎講座
23日	公民館まつり
24日	開場40周年記念市場まつり 玉造地区敬老会
25日	消防操法大会 遠山地区敬老会
27日	ボーイスカウト成田第一団結団 50周年記念式典
28日	夢まる防犯パトロールカー寄贈式 県道成田神崎線整備促進期成同盟要望活動(県議会・県執行部)
29日	成田空港対策協議会勉強会 全国民間空港関係市町村協議会 空港フォーラムin成田
30日	千葉県市長会定例会
31日	成田市消防本部発足50周年記念式典



市場まつりであいさつ(24日)

**京成成田駅東口エスカレーター
11月30日～12月2日は
停止**

京成成田駅東口の自由通路では
バリアフリー化工事で、下りエス
カレーターとエレベーターの整備
を行っています。エスカレーター
の配線設備切り替え工事のため、
11月30日(月)～12月2日(水)はエスカ
レーターが終日使用できません。
ご理解とご協力をお願いします。
※くわしくは市街地整備課(☎
20・1561)へ。

**ガスの使用
部屋の換気を忘れずに**

これからの季節はガスの使用が
増えます。
使用するときは、換気扇を回す

か窓を開けて必ず換気する、ガス
漏れなどを検知する都市ガス警報
器を設置するなど心掛けましょう。
都市ガスを利用している人で、
ガスを使用しているときに異常を
感じた場合は、(株)千葉ガスガス漏
れ専用電話(☎043・483・
2280)、プロパンガスはそれ
ぞれの販売店へ連絡してください。
※くわしくは千葉ガス(☎043・
483・0113)へ。

電話相談窓口

犯罪や事故被害者のため

県警では、犯罪や事故の被害者
や遺族・家族に対し、次の相談窓
口を設けています。

相談サポートコーナー

犯罪や事故の被害者の相談、警
察全般に関する電話相談です。

日時 11月～金曜日 午前8時30分
～午後5時15分
電話番号 043・227・91
10

女性被害 110番

日時 11月～金曜日 午前8時30分
～午後5時15分
電話番号 043・223・01
10

女性相談所

日時 24時間年中無休
電話番号 0120・0482
24

暴力団相談

日時 11月～金曜日 午前9時～午
後5時
電話番号 043・254・89
30

少年センター

非行、家庭内暴力、犯罪被害、
交友関係などの電話相談です。
日時 11月～金曜日 午前8時30分

～午後5時15分
電話番号 0120・7834
97

※くわしくは成田警察署(☎27・
0110)へ。

火葬や式場の利用

**申し込みは
八富成田斎場へ**

八富成田斎場では通夜と告別式
を行うことができ、霊柩車(きょうぐしゃ)の利用
(市内の自宅、病院などから斎場
まで)や祭具の貸し出しも受け付
けています。

ペットの火葬は、犬・猫・ウサ
ギなどの小動物を対象に、ペット
火葬場(山之作359、八富成田
斎場向かい)で行っています。利
用には予約が必要です。予約は八
富成田斎場(☎23・4511)で受
け付けます。

※くわしくは環境衛生課(☎20・
1531)へ。

農業用廃プラスチック

**環境のために
適正な処理を**

市農業用廃プラスチック対策協
議会では、農業用廃プラスチック
類の適正な処理を推進するために、

地区ごとに回収を行っています。

回収・処理を希望する人は、事
前に同協議会へ登録が必要です。

農政課(☎20・1541)へ問い合
わせてください。

対象 農業用塩化ビニールフィル
ム、農業用ポリエチレンフィル
ム、肥料袋、培土袋
育苗箱・保温マット・あぜシー
トなどは対象外です。産業廃棄物
処理業者などで処理してください。
※くわしくは農政課へ。

野焼き

禁止されています

野外でのごみの焼却行為(野焼
き)は、有害物質の発生の恐れが
あるだけでなく、灰で洗濯物が汚
れる、煙で窓が開けられないなど、
近隣住民の迷惑になります。特に
これからの季節は空気が乾燥し火
災の原因ともなりかねません。
野焼きは一部を除き、法律で禁
止されています。禁止の例外とな
る行為も、周辺地域の生活環境に
著しく影響を与えていると判断さ
れる場合は、行政指導の対象とな
ります。

※くわしくは環境対策課(☎20・
1532)へ。

労働保険適用促進強化期間

事業主の皆さんへ

労働者を1人でも使用する事業主(農林水産業の一部を除く)は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入することが法律で義務付けられています。

まだ加入していない事業主は加入手続きをしてください。

※くわしくは千葉労働局労働保険徴収課(☎043・221・4317)へ。

市営住宅の入居者を募集

12月1日から受け付け開始

市では、市営住宅の入居者を募集します。

申し込み資格は次の要件を全て満たす人

○住宅に困っている

○同居しようとする親族がいる

(桜川団地は、条件により単身で入居できる場合があります)

○所定の方法で算出した世帯の所得月額が15万8,000円以下(高齢者・障がい者・子育て世帯などは21万4,000円以下)

環境美化運動

美しいまちをわたしたちの手で

12月6日(日)を基準日として「ポイ捨てをなくし、私たちのまちを私たちの手で美しく」を合言葉に、区や自治会などの協力により、環境美化運動が実施されます。

この運動では、各地区の道路や公園などに投げ捨てられた瓶・缶などのごみ拾いを行います。

個人で環境美化運動に参加する場合は、事前にクリーン推進課(☎20・1530)へ連絡してください。

※くわしくは同課へ。

狩猟解禁

マナー守って事故防止

狩猟期間が始まりました。ハンターの皆さんはマナーを守って、安全な狩猟に努めてください。

市民の皆さんが山などに出掛ける場合は、目立つ色の服の着用やラジオの携帯など、事故防止に努めてください。

狩猟期間 12月15日(月)まで

対象地域 市街地・鳥獣保護区・

市内の放射線量測定結果

国の目標値は0.23マイクロシーベルト/時です。

単位: マイクロシーベルト/時

施設名	測定日	測定の高さ1m	測定の高さ0.5m	測定の高さ0.05m
小中学校(37カ所)	10月2日～26日	0.04～0.09	0.03～0.09	0.03～0.11
保育園・幼稚園・認可外保育施設(35カ所)	10月2日～26日	0.04～0.08	0.04～0.08	0.04～0.09
保育園・幼稚園・認可外保育施設(35カ所)の砂場・ブランコなど	10月2日～26日	—	0.03～0.10	0.03～0.14
市役所(花崎町)	10月19日	0.07	0.07	0.07
	10月26日	0.07	0.07	0.09
下総支所(猿山)	10月19日	0.09	0.09	0.09
	10月26日	0.10	0.10	0.09
大栄支所(松子)	10月19日	0.06	0.06	0.06
	10月26日	0.06	0.06	0.06
大清水大気測定局(遠山中敷地内)	10月19日	0.07	0.07	0.09
	10月26日	0.07	0.08	0.08
幡谷大気測定局(久住体育館隣)	10月19日	0.07	0.07	0.07
	10月26日	0.08	0.08	0.08

※各施設の測定結果は、市ホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp/sisei/sosiki/ko-ho/110311.html>)に掲載しています。くわしくは環境対策課(☎20-1532)へ。

ごみの集積所

ルールを守りましょう

ごみ集積所の維持・管理は、集

休猟区・公道・公園・寺社境内・墓地を除く市内全域
※くわしくは県自然保護課(☎043・223・2972)へ。

積所を使用する皆さんや建物の所有者、管理会社をお願いしています。
収集日を守る、しっかりと分別するなど、ごみ出しのルールを守り、皆さんがごみ集積所を気持ちよく利用できるようにご協力をお願いします。
※くわしくはクリーン推進課(☎20・1530)へ。

困りごと・悩みごと相談室

心の健康、
応援します

一人で悩んでいないで相談してみませんか？

相談は無料で秘密は厳守されます。この機会に日ごろ感じている疑問や悩みを解消してみたいはいかがですか。



相談日 ※12:00～13:00は相談できません。祝日は相談を実施していません。

相談名	期日	時間	場所	問い合わせ先
市民生活相談(離婚・相続・ 相続関係・金銭貸借など)	月・金曜日	9:00～16:00	市役所2階市民相談室 ※各相談の受け付けは、終了時 間の30分前まで。予約制の相 談は、予約の時間までに来て ください。	市民協働課 ☎20-1507 ※原則として、裁判所で 係属中の事件は相談で きません。法律相談12 月分の予約は11月25 日(水)午前8時30分から 受け付けます。
法律相談(予約制)	水曜日	13:00～16:00		
女性のための相談 (DV含む・予約制)	木曜日	10:00～16:00		
外国人相談(英語・中国語・ スペイン語・ポルトガル語)	11月27日(金)、12月11日(金)	13:00～16:00		
税務相談	11月17日(火)、12月15日(火)	10:00～15:00		
不動産相談	11月17日(火)、12月15日(火)	10:00～12:00		
もめごと・なやみごと・ 苦情相談(人権・行政相談)	11月24日(火)、12月8日(火)	10:00～15:00		
税務支援センター(予約制)	11月18日(水)・25日(水)、 12月2日(水)	10:00～15:00	千葉県税理士会成田支部 (囲護台1-1-2成田Uシティホテル1階)	千葉県税理士会成田支部 ☎36-7411
市民よろず相談	11月21日(土)、12月19日(土)	13:00～16:00	保健福祉館	市民よろず相談室 代表 作田義美さん(行政 書士) ☎23-3286
司法書士法律相談	11月18日(水)、12月16日(水)	18:00～20:00	保健福祉館	千葉司法書士会佐倉支部 代表 菊地裕文さん ☎28-5562
司法書士による電話相談	月・水曜日	14:00～17:00	電話相談のみ (☎0120-971-438)	千葉司法書士会 ☎043-246-2666
木造住宅耐震相談(予約制)	11月21日(土)・22日(日)	9:30～16:00	国際文化会館(産業まつり)	建築住宅課 ☎20-1564
子育て中の人の職業相談	月～金曜日	8:30～17:00	市役所2階マザーズコーナー	ハローワーク成田マザー ズコーナー ☎20-0567
消費生活相談	月～金曜日	9:30～16:30	市役所2階消費生活センター	消費生活センター ☎23-1161
商工業者法律相談(予約制)	12月2日(水)	10:00～12:00	商工会館2階相談室	商工会議所 ☎22-2101
社労士年金相談	水曜日	10:00～15:00	市役所1階相談室	保険年金課 ☎20-1547
交通事故相談(予約制)	12月1日(火)	10:00～15:00	市役所2階相談室	交通防犯課 ☎20-1527
障がい者相談	月～土曜日	9:00～18:00	保健福祉館	ほっとすまいるセンター ☎27-1106
心配ごと相談	木曜日	13:00～16:00	保健福祉館	社会福祉協議会 ☎27-7755
	11月20日(金)		保健福祉館大栄分館	
	12月11日(金)		下総地域福祉センター	
酒害相談	12月3日(木)	9:00～12:00	保健福祉館	社会福祉協議会 ☎27-7755
くらしと就労相談	月～金曜日	8:30～17:15	商工会館1階	暮らしサポート成田 ☎20-3399
家庭児童相談	月～金曜日	9:00～16:00	市役所2階家庭児童相談室	子育て支援課 ☎20-1538
就学相談(予約制)	月～金曜日	9:00～17:00	教育センター	教育センター ☎20-2922
教育相談(予約制)	火曜日	9:00～16:00	教育センター	教育センター ☎20-2922
教育相談(不登校相談・い じめ相談など)	月～金曜日	9:00～17:00	ふれあいるーむ21	ふれあいるーむ21 ☎20-1414
教育相談(学校教育全般・ いじめ相談など)	月～金曜日	9:00～17:00	教育指導課(市役所5階)	教育指導課 ☎20-1582
教育相談(家庭教育・青少年教育)	月～金曜日	9:00～17:00	ふれあいるーむ21	教育相談室 ☎22-5100
農地・農政相談	12月2日(水)	8:30～11:30	下総支所農政課分室	農政課 ☎20-1542
		13:30～16:30	大栄支所農政課分室	

親子で楽しめる歌や遊びが満載

しまじろうコンサート

日時＝2月21日(日) 午後0時30分開演、
午後3時30分開演

会場＝国際文化会館大ホール

入場料(全席指定)＝1,960円(3歳未満
は1人まで膝上での鑑賞は無料)

入場券販売場所＝国際文化会館、ボンベ
ルタ成田店サービスカウンター、新星
堂成田ユアエルム店、ヨネダカメラ店、
多古町コミュニティプラザ、チケットぴ
あ、ローソンチケット、セブンチケット
※くわしくは国際文化会館(☎23-133
1、月曜日、祝日の翌日は休館)へ。



しまじろうと仲間たち

NAAアートギャラリーと市役所で

国際こども絵画交流展巡回展

世界各地の子どもたちと、市内の子ど
もたちの絵画作品を通して、互いの生活
や文化について理解を深め、芸術文化の
振興と発展のために「国際こども絵画交
流展巡回展」を2カ所で開催します。

NAAアートギャラリー(成田空港第1ター
ミナル中央ビル5階)

日時＝11月26日(木)～12月15日(火) 午前
6時～午後10時(15日は午後3時まで)

市役所1階ロビー

日時＝12月16日(水)～25日(金) 午前8時
30分～午後5時15分(19日(土)・23日
(水・祝)を除く)

※入場は無料です。くわしくは生涯学習
課(☎20-1583)へ。

成田を巡って豪華賞品

ぐるなりスタンプラリー

期間＝12月6日(日)まで

賞品＝旅行券・宿泊券・市特産品など

応募方法＝参加店3店を回り、スタンプ
を3つ集める(500円でスタンプ1つ)

※くわしくは成田空港通り活性化協議会事
務局(ピーぷぷ成田店・☎20-2345
ホームページwww.gurunari.com)へ。

大栄地区へ出掛けよう!!

11月23日(月・祝)に「大栄ふるさとふれあいまつり」と「日本一のいも掘り広場」が開催されます。おいしい秋の味覚を探しに行きませんか。当日は2つの会場を結ぶシャトルバスが運行されます。

大栄ふるさとふれあいまつり

日時＝11月23日(月・祝)(雨天決行)午前
10時～午後3時

会場＝日本自動車大学校グラウンド(桜田)

内容

- ステージイベント…下表の通り
- グラウンドイベント…ミニSLの運行、
焼き芋無料配布、カスタムカー展示、ふ
わふわトランポリン、各種模擬店など

※くわしくは大栄ふるさとふれあいまつり実行委員会事務局(☎090-3200-
5698)へ。



たくさんの人でにぎわう模擬店

ステージイベント

時 間	内 容
10:00～10:15	成田市消防音楽隊演奏
10:20～10:35	開会式
10:40～10:55	大栄幼稚園合唱
11:00～11:30	手裏剣戦隊ニンニンジャーショー(1回目)
11:35～12:00	芋洗い熊係長トークショー(1回目)
12:05～12:20	よさこいソーラン
12:25～12:40	大栄舞踊会
12:45～13:05	大栄中学校吹奏楽部演奏
13:10～13:25	フラダンス
13:30～13:55	芋洗い熊係長トークショー(2回目)
14:00～14:30	大抽選会
14:30～15:00	手裏剣戦隊ニンニンジャーショー(2回目)
15:00	閉会式

日本一のいも掘り広場

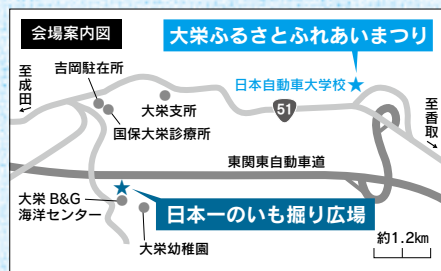
日時＝11月23日(月・祝)(小雨決行、大雨の場合は24日(火))午前9時30分か
ら(サツマイモや野菜がなくなり次第終了)

会場＝大栄B&G海洋センター隣

内容＝サツマイモ掘り体験(5kg・800円)、野菜の収穫体験(1袋・500円、ジャ
ガイモ・カブ・ニンジン・ダイコンなど)、地元農産物や加工品などの販売
※くわしくは日本一のいも掘り広場実行委員会(JAかとり吉岡集出荷場・☎73-
2988)へ。



大きなサツマイモがいっぱい





お知らせ

書類の書き方を分かりやすく

青色決算説明会・消費税説明会

成田税務署では、所得税の青色申告決算書の作成や消費税・地方消費税の申告書などの書き方の説明会を開催します。

また、個人で事業や不動産貸し付けを行う人は、平成26年1月から記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。

記帳・帳簿などの保存制度の詳細や、記帳する内容は国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/shinkoku/shotoku/kakutei.htm>)で確認してください。

期日と会場

- 12月1日(火)…印旛合同庁舎2階大会議室
- 12月2日(水)…印西市役所3階大会議室
- 12月3日(木)…八街市中央公民館2階小会議室
- 12月9日(水)…中央公民館講堂

時間＝午後1時30分～3時30分

※くわしくは成田税務署個人課税第1部門(☎28-5151 内線212・音声案内で2番を選択)へ。

年末調整に必要な人は申請を

確定申告のための証明書

市では、確定申告に必要な証明書を1月下旬に送付します。年末調整で事前に必要な人は、下記の窓口で申請してください。

申請には、本人確認ができるもの(運転免許証、住基カードなど)を持ってください。

なお、証明するのは普通徴収(納付書・口座振替・ペイジー・クレジットでの納付)の金額のみです。

- 国民健康保険税払込証明書…納税課・市民税課(市役所2階)、下総・大栄支所
 - 後期高齢者医療保険料払込証明書…保険年金課(市役所1階)、下総・大栄支所
 - 介護保険料払込証明書…介護保険課(市役所議会棟1階)、下総・大栄支所
- ※くわしくは納税課(☎20-1519)、市民税課(☎20-1513)、保険年金課(☎20-1547)、介護保険課(☎20-1545)へ。

eLTAXを活用して

地方税の申告

eLTAX(エルタックス)は、地方税の手続きを、インターネットを利用して行うシステムです。法人市町村民税や固定資産税(償却資産)の電子申告が可能です。

無料で利用でき、自宅や会社から申告手続きを行えます。提出先が複数ある場合、まとめて一度に送信することができます。

※くわしくは地方税電子化協議会eLTAXヘルプデスク(☎0570-081459 ホームページ<http://www.eltax.jp/>)へ。

滞納処分を強化

自動車税

県では、自動車税を未納の人に対し、給与・預金・自動車などの差し押さえを強化します。未納の場合は、早めに納付してください。

※くわしくは佐倉県税事務所(☎043-483-1150)、県税務課(☎043-223-2127)へ。

期限は11月30日です

個人事業税の納付

個人事業税の第2期分の納期限は、11月30日(月)です。金融機関、コンビニエンスストアで納めてください。

※くわしくは佐倉県税事務所(☎043-483-1114)へ。

平成27年12月2日現在の

選挙人名簿の縦覧

選挙人名簿に新たに登録された人の名簿を次の通り縦覧することができます。

今回新しく登録されるのは、平成7年12月2日までに生まれた人で、平成27年12月2日現在で市に住民記録の届け出をして、引き続き3カ月以上住んでいる日本人です。

期間内の土・日曜日に縦覧を希望する人は、選挙管理委員会事務局へ事前に連絡してください。

日時＝12月3日(木)～7日(月) 午前8時30分～午後5時

場所＝選挙管理委員会事務局(市役所4階)
※くわしくは同事務局(☎22-1111 内線3152)へ。

持っている人はお早めに

プレミアム付商品券

プレミアム付商品券の期限が迫っています。まだ持っている人は早めに利用・換金をしてください。

○商品券を購入した人…利用は12月20日(日)まで

○登録事業者…換金は1月15日(金)まで

※くわしくは成田市商店会連合会事務局(成田商工会議所・☎22-2101)へ。

草刈機を無料で貸し出し

空き地の管理

空き地の雑草を伸びたままにしておくと、ごみを捨てられる、害虫類の発生原因になる、通行の障害になるなど、周辺住民の迷惑になります。また、枯れた雑草などは火災の原因にもなって危険です。

市では、条例により空き地の雑草などについて適正管理を定めています。所有者は迷惑にならないよう土地管理に努めてください。

環境対策課、下総・大栄支所では、草刈機を無料で貸し出しています。

※くわしくは同課(☎20-1532)へ。



催し物

近隣高校の吹奏楽が一堂に

ブラスの祭典

日時＝11月29日(日) 午後2時開演

会場＝国際文化会館大ホール

出演＝成田高校音楽部、成田国際高校・成田北高校・東京学館高校・千葉黎明高校の各吹奏楽部

※入場は無料です。くわしくは国際文化会館(☎23-1331、月曜日、祝日の翌日は休館)へ。



迫力のブラス演奏

前向きに生きる

PTA教養研修会

日時＝12月19日(土)
午前10時～11時

会場＝大栄公民館プ
ラザホール

テーマ＝真剣に、そ
して柔軟に生きる
人生の楽しさ

講師＝^{きょうや}京谷和幸さん(元車イスバスケット
ボールプレイヤー)

定員と参加費＝150人(先着順)・無料
※申し込みは生涯学習課(☎20-1583)へ。



体を動かして健康に

市体育館のイベント

会場＝市体育館

対象＝16歳以上(健康増進フィットネス
体操は中高年者)

定員＝各50人(先着順)

参加費＝市内在住の人270円(学生210
円)、市外在住の人380円(学生290
円)

ヨガ教室

日時＝12月4日(金)・11日(金)・18日(金)・
25日(金) 午後1時30分～2時45分

申込開始日＝11月15日(日)

ピラティス教室

日時＝12月1日(火)・8日(火)・15日(火)・22
日(火) 午後2時～3時

申込開始日＝11月16日(月)

骨盤体操

日時＝12月10日(木) 午後3時～4時

申込開始日＝11月17日(火)

認知症予防&アルファエクササイズ

日時＝12月14日(月)・21日(月) 午後1時
30分～3時

申込開始日＝11月18日(水)

健康増進フィットネス体操

日時＝12月3日(木)・10日(木)・17日(木) 午
後1時30分～3時

申込開始日＝11月19日(木)

初めてのエアロビクス

日時＝12月3日(木)・9日(水)・17日(木) 午前
10時～11時30分(9日は午後1時30
分～3時)

申込開始日＝11月20日(金)

※申し込みは申込開始日の午前9時から
市体育館(☎26-7251)へ。

お正月を華やかに迎えよう

こども生け花体験教室

日時＝12月27日(日) 午前10時～正午

会場＝八生公民館

対象＝市内在住・在学の小学生

定員＝20人(応募者多数は抽選)

参加費＝1,200円(花・花器代)

申込方法＝12月4日(金)(必着)までに、は
がきまたはEメールで、住所・氏名(フリ
ガナ)・電話番号・教室名を中央公民館
(〒286-0017 赤坂1-1-3 Eメールko
minkan@city.narita.chiba.jp)へ

※くわしくは同館(☎27-5911、第1月曜
日・祝日・11月24日(火)は休館)へ。

物語の世界で楽しいひとときを

大人のためのおはなし会

日時＝12月10日(木) 午前10時30分～正
午

会場＝市立図書館2階集会室

内容＝「ふしぎなオルガン」「蛙^{げえるほたもち}牡丹餅」
「えすがたあねさま」など

対象＝16歳以上の人

定員＝50人(先着順)

参加費＝無料

※参加を希望する人は当日直接会場へ。
託児(2歳～未就学児)を希望する人は
12月3日(木)までに市立図書館(☎27-
2000、月曜日、11月17日(火)～20日
(金)・24日(火)は休館)へ。

昔の成田を探しませんか

ニュータウン地区歴史散歩

街中のうるおいの場となっている古墳
群。そこからはるかに見える印旛沼や飛行
機に、変わりゆく成田を感じてみませんか。

日時＝12月12日(土)・19日(土) 午前9時
～正午(全2回)

集合場所＝玉造公民館(19日は中央公民
館)

内容＝ニュータウン地区の北部と南部に
所在する古墳や寺社などの文化財を歩
きながら見学

定員＝30人(市内在住の人を優先に先着
順)

参加費＝無料

※申し込みは午前9時～午後5時に下総
公民館(☎96-0090、月曜日・祝日
は休館)へ。



お知らせ

絶対に買わないでください

不正軽油

軽油引取税は、軽油を購入した販売店
の所在する県の収入になり、教育・福
祉・道路整備などに使われます。

不正軽油の製造・販売・使用は、軽油
引取税の脱税だけではなく、健康や地域
の環境に悪影響を与える悪質な犯罪行為
です。

不正軽油の流通を防止するため、「買わ
ない」「売らない」「使わない」を合い言葉
に販売や使用の防止にご協力をお願いします。

※くわしくは佐倉県税事務所(☎043-4
83-1116)へ。

平成28年4月入所申込書配布中

市内の保育所など

市内保育所などの来年4月の入所申請
に必要な申込書類を配付しています。

入所基準＝市に住民記録があり、保護者
が仕事や病気などにより、保育できな
い家庭の乳幼児

受付日時＝1月6日(水)・7日(木)・10日(日)
午前9時～11時30分、午後1時30分
～4時(都合の悪い人は、事前に保育
課に連絡してください)

受付場所＝市役所6階大会議室(10日は
保健福祉館)

申込書配布場所＝保育課(市役所2階)、
各保育所など

※市外の保育所などに入所を希望する人
は保育課(☎20-1607)へ連絡してく
ださい。くわしくは同課へ。

貸し出し・返却ができません

市立図書館休館

11月17日(火)～20日(金)は、蔵書点検
のため図書館本館・分館・公民館図書室
などが休館となります。期間中は、ブッ
クポストも使用できませんので注意して
ください。

※視聴覚サービスセンターは通常通り業
務を行います。くわしくは市立図書館
(☎27-2000、月曜日は休館)へ。

伝言板

MESSAGE BOARD



募集

危険物取扱者のための

保安講習

対象=甲種・乙種・丙種危険物取扱者免状を持っていて、製造所などで危険物取扱作業に従事している人(従事していない人は任意で受講可能)

受講料=4,700円(県収入証紙代)

申込方法=11月30日(月)~12月4日(金)に直接予防課(市役所地下1階)へ

千葉市文化センター

講習区分と日時

- 給油取扱所従事者…1月19日(火) 午前9時45分~午後0時45分
- 給油取扱所、石油コンビナート以外の従事者…1月19日(火)・28日(木) 午後1時40分~4時40分(28日は午前9時45分~午後0時45分)
- コンビナート従事者…1月28日(木) 午後1時40分~4時40分

市原市市民会館

講習区分と日時

- コンビナート従事者…2月9日(火) 午後1時40分~4時40分
- ※くわしくは予防課(☎20-1591)へ。

親子の絆づくりプログラム

「赤ちゃんがきた!」講座

日時=11月27日(金)、12月4日(金)・11日(金)・18日(金)(全4回) 午後1時30分~3時30分

会場=もりんぴあこうづ

対象=市内在住で平成27年7~10月生まれの第1子と母親

定員=15組(先着順)

参加費=860円(テキスト代)

申込方法=電話またはEメールで、住所・親子の氏名(フリガナ)・子どもの生年月日・電話番号を公津の杜なかよしひろば(☎27-7300 Eメールkozunakayoshi@yahoo.co.jp)へ

※くわしくは公津の杜なかよしひろばへ。

心も体もリラックス

ヨガ教室

日時=12月2日(水)・16日(水) 午前10時~11時30分

会場=大栄B&G海洋センター

対象=16歳以上の人

定員=各50人(先着順)

参加費=市内在住の人150円、市外在住の人200円(保険料)

※申し込みは午前9時から大栄B&G海洋センター(☎73-5110、月曜日、祝日の翌日は休館)へ。

植物のきれいな飾り方を学ぶ

季節のガーデニング教室

日時=12月3日(木) 午前10時~11時30分

会場=市体育館

内容=多肉植物の寄せ植えと鉢のデコレーション

定員=20人(先着順)

参加費=2,500円(草花の苗、鉢、培養土、保険料)

持ち物=軍手・ピンセット・筆記用具

※申し込みは11月16日(月)午前9時から市体育館(☎26-7251)へ。



丁寧に花を寄せて

物語の世界に包まれて

公津の杜のクリスマスおはなしかい

日時=12月13日(日) 午後2時~4時

会場=もりんぴあこうづ

内容=クリスマスのおはなしとお菓子作り

対象=市内在住の小学2年生以上

定員=15人(先着順)

参加費=500円(材料費)

持ち物=エプロン、三角布、タオル

※申し込みは午前9時30分から市立図書館公津の杜分館(☎27-7100、月曜日・11月17日(火)~20日(金)・24日(火)は休館)へ。

市民税課で

非常勤職員

応募資格=心身ともに健康で初歩的なパソコン操作ができる人

募集人員=①17人程度②3人程度

業務内容=書類整理、データ入力など

勤務期間=①1月中旬~7月下旬②1月下旬~4月下旬

勤務日時=週1~4日(土・日曜日、祝日を除く)、午前9時~午後5時

時給=910円

応募方法=11月30日(月)~12月8日(火)(土・日曜日を除く)に、写真を貼った履歴書を持って市民税課(市役所2階)へ。当日面接を行います

※くわしくは同課(☎20-1513)へ。

おなじみの名曲に合わせて

レクダンス講習会

日時=11月29日(日) 午前10時~正午

会場=中央公民館講堂

参加費=500円(保険料など)

持ち物=運動のできる服装、上履き

※申し込みは11月27日(金)までに市レクリエーション協会事務局(生涯スポーツ課・☎20-1584)へ。

アメリカでホームステイ

姉妹都市中学生訪問団

派遣期間=3月17日(木)~23日(水)

訪問先=サンブルーノ市ほか

対象=市内在住の中学2年生で、平成28年7月上旬にサンブルーノ市中学生のホームステイ(2人を5泊程度)受け入れが可能な人

定員=8人(選考あり)

参加費=11万5,000円程度

申込方法=12月4日(金)(必着)までに市国際交流協会事務局(市役所3階広報課内 ホームページ<http://www.ngy.3web.ne.jp/~nifs/>)にある申込用紙に必要な事項を書いて直接または郵送で同事務局(〒286-8585 花崎町760)へ

※12月12日(土)に選考会を行い、決定者には事前研修会を3回行います。派遣期間などは変更となる場合があります。くわしくは同事務局(☎23-3231)へ。

保健インフォメーション

このコーナーの会場は保健福祉館です。問い合わせは健康増進課(☎27-1111)へ。電話やFAX(27-1114)で健康に関する相談なども受け付けています。相談は医師などの都合により日程を変更する場合があります。

▼一般健康相談	期日	受付時間	相談を受ける人
健康相談(予約制)	12月 1日(火)	午後1時～1時15分	医師・保健師・栄養士
歯の健康相談	12月 2日(水)	午後1時30分～2時30分	歯科医師・歯科衛生士
こころの健康相談(予約制) (治療中の人は除く)	11月19日(木)	午後1時15分から	精神科医師・保健師
	11月25日(水)		カウンセラー・保健師
▼乳幼児健診・相談	期日	受付時間	対象
大栄分館赤ちゃん相談(予約制)	12月 1日(火)	午前9時30分～10時	平成27年1・2・7・8月生まれ
赤ちゃん相談・4カ月	11月30日(月)	午前9時～9時30分 午後1時～1時30分	平成27年7月生まれ
赤ちゃん相談・10カ月	11月27日(金)		平成27年1月生まれ
1歳6カ月児健診	12月 3日(木)		平成26年5月生まれ
2歳児歯科健診	12月10日(木)		平成25年5月生まれ
3歳児健診	11月26日(木)		平成24年5月生まれ
5歳児健診(予約制)	11月25日(水)	午後1時～1時15分 午後1時40分～1時55分	平成22年4月2日～23年4月1日生まれで、 健診を受ける機会のない幼児
こころの発達相談(予約制)	12月16日(水)	午前9時～11時50分	心理発達に心配のある乳幼児

- 母親学級(予約制)…主に初めて母親になる人が対象
- パパママクラス(予約制)…妊婦とその家族が対象
※日時などくわしくは健康増進課へ。
- こんにちは赤ちゃん事業…生後4カ月までの赤ちゃんが対象
※赤ちゃんお誕生連絡票(母子健康手帳別冊)を健康増進課へ送付。

献血にご協力ください

【イオンモール成田】

11月21日(土)・22日(日) 午前10時～11時45分、午後1時～4時

【国際文化会館】

11月21日(土) 午前10時～11時45分、午後1時～3時30分

【成田小学校】

11月29日(日) 午前10時～11時45分、午後1時～4時30分

※都合により変更になる場合があります。くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。

こども急病電話相談

☎ #8000

ダイヤル回線からは☎043-242-9939、
午後7時～10時・年中無休

成田市医療相談ほっとライン

専門の医療スタッフが、24時間年中無休、
無料で相談に応じます。

24時間 い い サービス
☎ 0120-24-1130

日曜祝日診療機関

都合により休診する場合があります。
来診前に電話で問い合わせてください。

成田病院(午前中・押畑・☎22-1500)
藤倉クリニック(午前中・幸町・☎22-1158)
聖マリア記念病院(取香・☎32-0711)
ひらの内科(日曜日の午前中・ウイング土屋・☎23-8070)
大田クリニック(日曜日の午前中・ウイング土屋・☎23-2100)
なのはなクリニック(日曜日の午前中・吉岡・☎49-0533)

急病診療所 ☎27-1116 赤坂1-3-1(保健福祉館敷地内)

診療日	診療科目	診療時間
毎日 (休診日なし)	内科 小児科	午後7時～11時(受け付けは午後10時45分まで)
日曜日・祝日 8月13日～15日 12月29日～1月3日	内科 小児科 外科 歯科	午前10時～午後5時 (受け付けは午後4時45分まで)

※事前に症状を連絡し、受付時間内に健康保険証を持って来所してください。



保育園開放日

保育園名	電話番号	期日	保育園名	電話番号	期日
*松崎	26-8282	11/20(金)、12/4(金)	小御門	96-2362	11/19(木)、12/3(木)
赤荻	24-0752	11/27(金)、12/11(金)	*三里塚第一	35-0165	11/17(水)、12/1(水)
*赤坂	20-6900	11/18(水)、12/2(水)	*三里塚第二	35-0081	11/24(水)、12/8(水)
橋賀台	28-0676	11/24(水)、12/8(水)	長沼	37-0005	
*吾妻	27-5773	11/25(木)、12/9(木)	*大栄	73-3000	毎日
新山	28-2527	11/19(木)、12/3(木)	*宗吾	26-2472	(土・日曜日、祝日を除く)
玉造	26-8889	11/26(木)、12/10(木)	*公津の杜	29-6551	
*中台第二	29-6676	11/17(水)、12/1(水)	*成田	22-0856	一時保育のみ
*高岡	96-0042	11/25(木)、12/9(木)	*つのぶえ	22-0867	

*は一時保育あり(要予約)

このコーナーの問い合わせは各保育園へ。三里塚第一・三里塚第二・長沼・大栄・宗吾・公津の杜保育園以外は予約が必要です。

時間=午前10時～11時(長沼は午前9時～午後0時15分、大栄は午前9時30分～午後4時30分、宗吾・公津の杜は午前9時～正午・午後1時～3時)

対象=保育園・幼稚園に通っていない就学前の乳幼児

成人歯科検診

期限は11月30日

市では、市民が自分の歯の状況を確認して健康づくりに取り組めるよう、成人歯科検診を行っています。実施期間が間もなく終了します。まだ受けていない人は、ぜひ受けてください。

期間=11月30日(月)まで

実施医療機関=「わが家の健康づくりカレンダー」で確認してください

対象=平成28年3月31日現在で40歳以上の市民

自己負担額=500円(70歳以上は無料)

受診方法=希望する歯科医療機関に直接予約

※くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。

肩こり予防セミナー

体の仕組みや体操を学ぶ

日時=11月29日(日) 午前10時~正午

会場=成田病院(押畑)

内容=「からだを知る!肩こり予防」をテーマに、体の仕組みや肩凝りの予防のための体操を学ぶ

定員と参加費=20人(先着順)・無料

※申し込みは11月26日(木)まで(日曜日を除く)の午後1時~5時に成田病院リハビリテーション科(☎22-1500)へ。

メントレエクササイズ教室

体と脳を鍛えよう

日時=12月14日、1月18日、2月8日・22日、3月7日の月曜日(全5回) 午前9時30分~11時30分

会場=赤坂ふれあいセンター

内容=運動器機能の維持のために、体と脳を鍛える呼吸法と体操を学ぶ

対象=市内在住で60歳以上の人

定員=25人(応募者多数は抽選)

参加費=無料(教材費などは実費)

申込方法=11月27日(金)(必着)までに往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・教室名を書いて赤坂ふれあいセンター(〒286-0017 赤坂2-1-14)へ
※くわしくは同センター(☎26-0236)へ。

西部北地域包括支援センター

事務所が移転します

押畑の特別養護老人ホーム玲光苑内で業務を行っていた西部北地域包括支援センターが、12月1日(火)に橋賀台のショッピングセンター内に移転し、業務を行います。対象はニュータウン地区・はなのき台です。玲光苑内の事務所は押畑事務所として残り、八生・豊住地区を対象に業務を行います。

移転後の所在地などは次の通りです。

所在地=橋賀台1-16-3

電話番号=29-5005

FAX=29-5006

※くわしくは高齢者福祉課(☎20-1537)へ。

病児・病後児保育施設

一時的に預かります

なのはなクリニック病児保育室ゼフィルスでは、子どもが病気や病気の回復期で安静にする必要がある場合などで、保護者が仕事などのために家庭で看護できないときに一時的に預かります。

日時=月~木曜日(11月20日~3月18日は金曜日)の午前8時~午後6時、土曜日の午前8時~午後1時

場所=なのはなクリニック病児保育室ゼフィルス(吉岡)

対象=病気や病気の回復期の6カ月児~小学生

定員=6人(病気の種類などにより預かることができない場合があります)

費用(1日当たり)=2,000円(6時間までは1,500円)。そのほか実費負担あり

利用方法=利用日前日の午後6時までにゼフィルス(☎73-8110)へ。開室時間外の場合は、子どもの名前と症状、連絡先を留守番電話に吹き込む

事前に利用者登録を

利用には事前に登録が必要です。印鑑・母子健康手帳を持ってゼフィルス、子育て支援課(市役所2階)、市内公立保育園で手続きしてください。ただし、緊急の場合は当日でも申請できます。

※祝日・年末年始は利用できません。くわしくは、なのはなクリニック病児保育室ゼフィルス(☎73-8110)または子育て支援課(☎20-1538)へ。

健康づくり講演会

最期まで自宅で暮らすために

日時=12月13日(日) 午後1時30分~3時30分

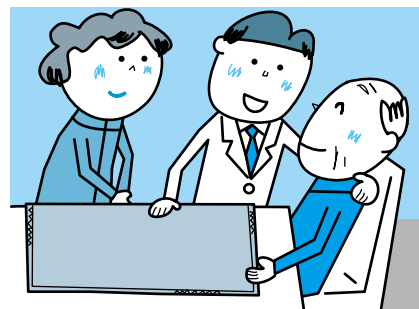
会場=保健福祉館多目的ホール

内容=「かかりつけ医と在宅医療」をテーマにした講演、「自宅で暮らすためには」をテーマにしたシンポジウム、在宅で看取り体験した人による講話を聴く

講師=京増芳則さん(京増内科クリニック医師)、塚田雄大さん(つかだファミリークリニック医師)ほか

参加費=無料

※参加を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。



共同募金助成特別医療講習会

緩和医療とがん体験発表

日時=12月12日(土) 正午~午後4時

会場=ホテルプラザ菜の花(千葉市)

内容=「緩和医療のすべて」をテーマにした講演とがんの体験発表、補装具展示相談

講師=渡邊敏さん(千葉徳洲会病院医師)、弘山知直さん(千葉県オストミー協会)

参加費=無料

※参加を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは千葉県オストミー協会(☎043-309-7571)へ。

成田赤十字病院公開講座

認知症の家族との関わり方を考える

日時=11月25日(水) 午後2時~3時30分

会場=成田赤十字病院A棟8階講堂

講師=服部信さん(認知症認定看護師)

定員=100人(先着順)

参加費=無料

※申し込みは同病院社会課(☎22-2311 内線7504)へ。

戦後70年 生きる伝える

第4回 学校②

1945年8月15日、太平洋戦争の終戦を迎え、ことし、その日から70年の年月を経ました。終戦直後に生まれた人も70歳という年齢を迎え、戦争の記憶も薄れていくばかりです。幼い頃に戦争を体験した成田市平和啓発推進協議会・戦争の語り部の皆さんから当時の生活の様子を聞き取り、今後、二度とあのような悲惨な戦争を繰り返さないため、ここに紹介することとなりました。

師

範学校は、高等小学校・女学校・中学校卒業が入学資格で、小学校の教師を養成するための学校であった。卒業後、教職に就くことを前提にしているため授業料が掛からず、寄宿舎での生活のため、食糧などに不自由することなく、勉学にいそむことができるはずだった。

しかし、戦争が激しくなると学徒動員で男子も女子も航空会社などの軍需工場に勤めなければならなかった。工場では、女子は3交代制で深夜でも機械は止まることはなかった。さらに学校にも工作機械が持ち込まれ、学校が工場と化していった。造ったのは戦闘機の精密部品。油まみれになり、空腹に耐えながらも、お国のためと思いながら一生懸命造った。ミリ単位の緻密な作業、少しでもずれると不良品になってしまう。このとき初めて、失敗した品物のことを「おしゃか」ということを覚えた。

農村部では男手が足りなくなり、農作業もままならない。そのため、女学校の生徒たちは勤労奉仕として農家を手伝った。当時、千葉師範学校女子部の2年生だった日暮淑さんは、海上郡滝郷村（現在の旭市）に共同炊事の手伝いに借り出された。3人くらいずつ一週間ほど農家に分宿し、朝夕のご飯を炊いて農家に配るのだ。一度の炊き出しの米の量は約14キログラム。今のように無洗米などあるわけではなく、これだけの量の米を研ぐのも一苦労だ。水は井戸から桶で運ぶ。天秤棒で担ぐため水の重さで棒が肩に食い込む。慣れないとピッチャン、ピッチャンとこぼれてしまう。背の小さい人は桶が地面に着いてしまい担ぐこともできない。ようやく研いだ米を炊き上げるのだが、



鍬やスコップを手に働く女学生（成田の歴史アルバムより）

土を突き固めて作った大きなかまどに一斗吹き用の巨大な鉄釜を乗せなければならない。か弱い女学生達にとってはそれが重労働だった。3人がかりでやっとのことで持ち上げる。一度に14キログラムもの大量の米を炊かなくてはならないため、満遍なく火が回らないと「がんだ飯（芯が残ったご飯）」になってしまう。ひとときも息を抜くことはできない。失敗すれば水を足し炊き直す。すると今度はお粥（かゆ）のようにベチャベチャになってしまう。慣れない作業に女学生達は悪戦苦闘の連続だった。それでもなんとか役目を果たしたときには、ほっとしたのを覚えている。

女学生達の年齢は16～20歳くらい。今の高校生から大学生の年頃。おしゃれもしたかったであろう。しかし、着るものは着物にもんぺ。そんな中でも、もんぺの裾を広げたり、着物と柄を合わせたり、それがささいなおしゃれだった。来る日も来る日も教室でミシンを踏んで軍服を縫い、食糧を確保するための畑仕事で肥を担いで鍬を振るい、軍需工場でおまみれになりながら旋盤を回した。勤労奉仕の合間には、敵兵が上陸してきたときに備え竹槍やバケツリレーの訓練。日曜日は休日だが、疲れ切って何もできない。洗濯、掃除など身の回りのことをするのが精一杯だった。

当時女学校へ通っていた人たちは、ほとんど授業らしいものを受けた記憶がないという。

今の時代、学校へ行くのは当たり前の世の中である。戦争当時、勉強をしたくてもできなかった学生たちがいたことなど想像もできないだろう。今、自分たちがどれだけ恵まれた環境の中にいるのか。あらためて考えるときが来ているのではないだろうか。

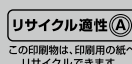
編集後記

11月1日号の特集は読んでいただけましたか。担当職員は数カ月前から内容を練り、取材を重ね、原稿を書いていた。プレッシャーから夜も眠れず、食事もうろくに取れなかったことだろう。毎日、真剣に取り組み、悩む姿を見ながら何も声を掛けられませんでした。出来上がった作品は、その努力の賜物。この姿を糧に、広報担当職員一同はこれからもより良い広報紙を皆さんにお届けできるよう努めてまいります。

平成27年11月15日号 No.1303

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています。